

第10回 トマト・キュウリ サミット

施設園芸、継承と選択～私の生きる農業の未来

とき **2020年3月10日(火)・11日(水)**

ところ **東京・江戸川区タワーホール船堀**

1. 趣 旨

本サミットは、第一線で活躍している全国のトマト・キュウリの生産者・経営者に参加いただき、生産・販売・経営の諸問題解決に参考となる新技術や事例等を紹介し、安定的なトマト・キュウリ経営の実現を図ることを目的に開催します。

2. 主 催 全国野菜園芸技術研究会、トマト・キュウリ サミット実行委員会

3. 後 援 農林水産省、一般社団法人日本施設園芸協会、J A全農

4. 特別協賛 (株)農協観光

5. 期 日 2020年3月10日(火)～3月11日(水)

6. 会 場 タワーホール船堀 5階 大ホール
〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1 (Tel. 03-5676-2211)
(都営新宿線船堀駅北口から徒歩1分)

7. 日 程 (一部演題は予定)

1日目 講演・事例報告会：3月10日(火)

12:00～ 開場 機器資材展見学

13:00～13:20 開会 主催者挨拶
来賓祝辞

13:20～13:50 基調講演 施設野菜の生産基盤強化に向けた国の施策
農林水産省生産局園芸作物課 川本憲一氏

13:50～14:20 事例報告 本当に持続可能な農業経営を目指して
神奈川県藤沢市トマト農家 井出康平氏

14:20～14:50 休憩・展示会见学

14:50～16:00 特別講演 施設環境下における病害の発生とその対策
日本大学生物資源科学部 教授 北宣裕氏

- 16:00～16:20 賛助会員 新技術・新製品紹介 タキイ種苗、トヨタネ
- 16:20～16:50 休憩・展示会见学
- 16:50～17:10 事例報告 今考えるトマト経営とこれからの目標。
茨城県結城市トマト農家 阿部田誠 氏
- 17:10～17:30 事例報告 キュウリにかけた思い
福井県敦賀市キュウリ農家 田邊和彦 氏
- 17:30～18:00 意見交換
- 18:00 1日目閉会
- 18:20～20:20 交流・懇親会（タワーホール船堀1階 キリンシティ）

2日目 講演・事例報告会：3月11日（水）

- 09:00～ 開場、機器資材展見学
- 10:00～11:00 特別講演 統計的に分析した生産に係る要素の経済的価値
滋賀大学経済学部 准教授 松下京平 氏
- 11:00～11:30 事例報告 夢と希望の持てるトマト経営の実現を目指して
栃木県栃木市トマト農家 舛田 愛 氏
- 11:30～11:50 賛助会員 新技術・新製品紹介 ネポン、ベルグアース、
- 11:50～13:20 休憩・昼食・展示会见学
- 13:20～13:40 事例報告 ハウス内情報の共有から仲間のつながりへ
徳島県海部郡海陽町キュウリ農家 満尾匡記 氏
- 13:40～14:00 事例報告 トマト後継者としての現状 次の世代へ
栃木県鹿沼市トマト農家 渡邊義正 氏
- 14:00～14:20 賛助会員 新技術・新製品紹介 シンジェンタジャパン
- 14:20～15:00 総合討議
- 閉会

8. 参加費等
- A. 1日目と2日目の両日に参加…………… ￥6,000.-
 - B. 1日目のみ参加…………… ￥4,000.-
 - C. 2日目のみ参加…………… ￥4,000.-
 - D. 交流・懇親会に参加…………… ￥5,000.-
 - E. 宿泊(くれたけイン東京船堀・シングル・朝食付・50室) ￥8,470.-

9. 参加申込方法

- ・参加申込書に、必要事項をご記入の上、次ページの農協観光Nツアーコールセンターへ、EメールまたはFAXで、お申し込みください。
- ・参加申込書は、全野研ホームページ<http://www.zenyaken.com>のトマト・キュウリ サミット開催案内にも用意してありますので、ダウンロードしてお使いください。
- ・下記の申込先に参加申込書を送付いただき、Nツアーコールセンターの受付回答受信後、速やかに下記の指定口座に送金して下さい。

10. 参加申込先 農協観光Nツアーコールセンター 1月29日(水) 受付開始
・Eメール：callcenter01@ntour.co.jp FAX：0986-21-4175
Eメールには、必ず、件名の先頭に都道府県と参加者(代表者)の氏名をお書きください。

11. 参加費等送金先 三井住友銀行 神田支店 普通口座 No. 2911186
ぜんこく やさい えんげい ぎじゅつ けんきゅう かい かいちょう しぶや ただひろ
口座名=全国野菜園芸技術研究会 会長 渋谷 忠宏
(恐れ入りますが振込手数料のご負担をお願いします)

12. Nツアーコールセンターの申込受付締切 2月24日(月)

■2月25日(火)以降の参加申込は、全野研のホームページでご案内します。

2月25日以降に参加を取り消す場合、参加費等は返金いたしません。

代理の方の参加をお願いします。

■2月25日(火)以降に宿泊予約を取り消す場合、下記の取消料が掛かります。

2月25日～3月2日:50%、3月3日以降:100% 宿泊費の返金手数料はご負担下さい。

13. 問い合わせ (申込先ではありません)

全国野菜園芸技術研究会 東京事務所

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-21 (日本農民新聞社・園芸情報センター内)

電話：03-3233-3634

Eメール：tomaQ@zenyaken.com

14. その他

・Nツアーコールセンターの受付回答受信後、速やかに入金いただけない場合は、請求書を発行します。参加申込書に請求書の宛名・日付・但し書、その他必要書類等の事項を漏れなく記入して下さい。再発行は実費をご負担下さい。

・領収証が必要な場合は、全野研ホームページの第10回トマト・キュウリ サミット開催案内に掲載の「領収証入力用紙」ファイルに必要な事項(宛先、日付、金額、但書き、必要書類、送付先等)を入力して、入金手続きと合わせて「領収証」ファイルをEメールで、tomaQ@zenyaken.comへ送信して下さい。

会場受付で領収証をお渡しします。

尚、Eメールの件名につきましては、(1)領収証希望、(2)都道府県名、(3)参加者全員の氏名、の旨の3点を明記した上で送信して下さい。

■会場最寄駅の都営新宿線船堀駅から「タワーホール船堀」までの案内図



(様式1) 第10回 トマト・キュウリ サミット 参加申込書

申込先：(株)農協観光 Nツアー・コールセンター

申込日：2020年 月 日

Eメール: callcenter01@ntour.co.jp

FAX: 0986-21-4175

フリガナ		所属 JA、所属団体・企業、部署等
代表申込者 氏名		
電話番号		ご住所 〒 書類の送付先にも使用します。※都道府県名より記載下さい。 都道 府県
FAX 番号		
メール		

※下記の内容をご確認の上、参加を希望される区分に○印をお選びください。

注1：参加区分欄は、右の数字をご記入ください。1 野菜生産者 2 農業団体 3 行政機関 4 農業関連企業 5 その他

注2：受付で配布する参加者名簿に県名と氏名を記載しますので、記載を希望しない場合は、名簿可否欄に×を記入ください

NO	ふりがな	参加 区分	名簿 可否	大会参加			交流会	宿泊	料金合計
	参加者氏名			注1	注2	A 両日 6,000円	B 3/10のみ 4,000円	C 3/11のみ 4,000円	
記入 例	とうかき ひさとし 唐柿 久利 (男)・女 年齢(50)	1		○	×	×	○	○ (喫・禁)	19,470円
1	男・女 年齢()							(喫・禁)	
2	男・女 年齢()							(喫・禁)	
3	男・女 年齢()							(喫・禁)	
4	男・女 年齢()							(喫・禁)	
5	男・女 年齢()							(喫・禁)	
※6名以上の場合は、複数枚に分けてお申込みください。							料金総合計		

【お支払に関して】

参加申し込みと併せて、大会案内に記載された指定の口座までお振り込みください。

送金される際のご名義と送金予定日のご記入をお願いします。なお、請求書等が必要な場合は以下の「*」項目もご記入ください。

参加費送金時の名義 (カタカナ)		*請求書の宛名	
参加費送金予定日	月 日	*請求書の日付	月 日
*その他必要書類 例:納品書・見積書等 の書式・宛名・日付		*但し書の内容	
事務局記入欄			